

LGBT の理解を深めるゲームの開発

近年、「LGBT」や「性的マイノリティ」といった言葉が世の中に広がっている。本研究では、LGBTや性的マイノリティに対してもっと多くの人々に知ってもらおうという事と、興味がない人でも楽しく理科を深められることを目的とし、この LGBT の理解を深めるゲーム開発を考え、LGBT に関するクイズゲームを開発した。

関連研究によると全国を対象に LGBT に関するアンケート調査などの統計データは無く、ある企業や学校等での LGBT に対する質問のデータなどはある為それを参考にしながらクイズの問題を作成した。作成中に、実際の LGBT の人の理解度が知りたかった為 YouTube という動画サイトで実際に LGBT の人々がクイズに挑戦する動画を拝見し、LGBT の人でも知らないことは多くあることを認識することができた。

クイズの内容は主に簡単なものから難しいものまで合計 13 問の問題を作成した。簡単なものは LGBT の基礎に当たるようなもので、難しくなると更に法律的な部分の問題となっている。その 13 問がランダムで 10 問抽出され毎回違う流れでゲームが行えるものとなっている。クイズを進行していく中で登場してくるモンスターや解説してくれるキャラクターなどは全て創作で作成した。また、BGM や効果音はフリー素材とし、そのほかの背景の画像やメッセージのテロップなどもフリー素材である。問題が正解しても不正解であっても、次の問題に入る前に解説が出るようになっているのと、正解の数と不正解の数をの合計で点数を出し、クイズ解答者の理解度を結果として出すようにして、学べるような形となっている。

本研究の分析では、実際に上地准教授の持っている授業の 13 名の生徒を対象にクイズゲームを行なってもらった。そしてその後にアンケート調査をした。13 人中 13 人が理解を深められたという調査結果が出ており、理解を深められるクイズゲームであったと言える。そして中にも知らない問題があり知って驚いたなどと言うコメントもあったため、ゲーム感覚で同時に LGBT を学ぶことができるもの作品が完成できたと考える。